

しめ 議会だより

=第42号= 平成18年6月定例会



読書感想画 題名「木の近くを飛びまわる6羽のワシ」

6月補正予算 … P2
条例改正

請願・意見書 … P3

各委員会報告 … P4～7

臨時議会 … P7

一般質問 … P7～11

しめ 議会だより

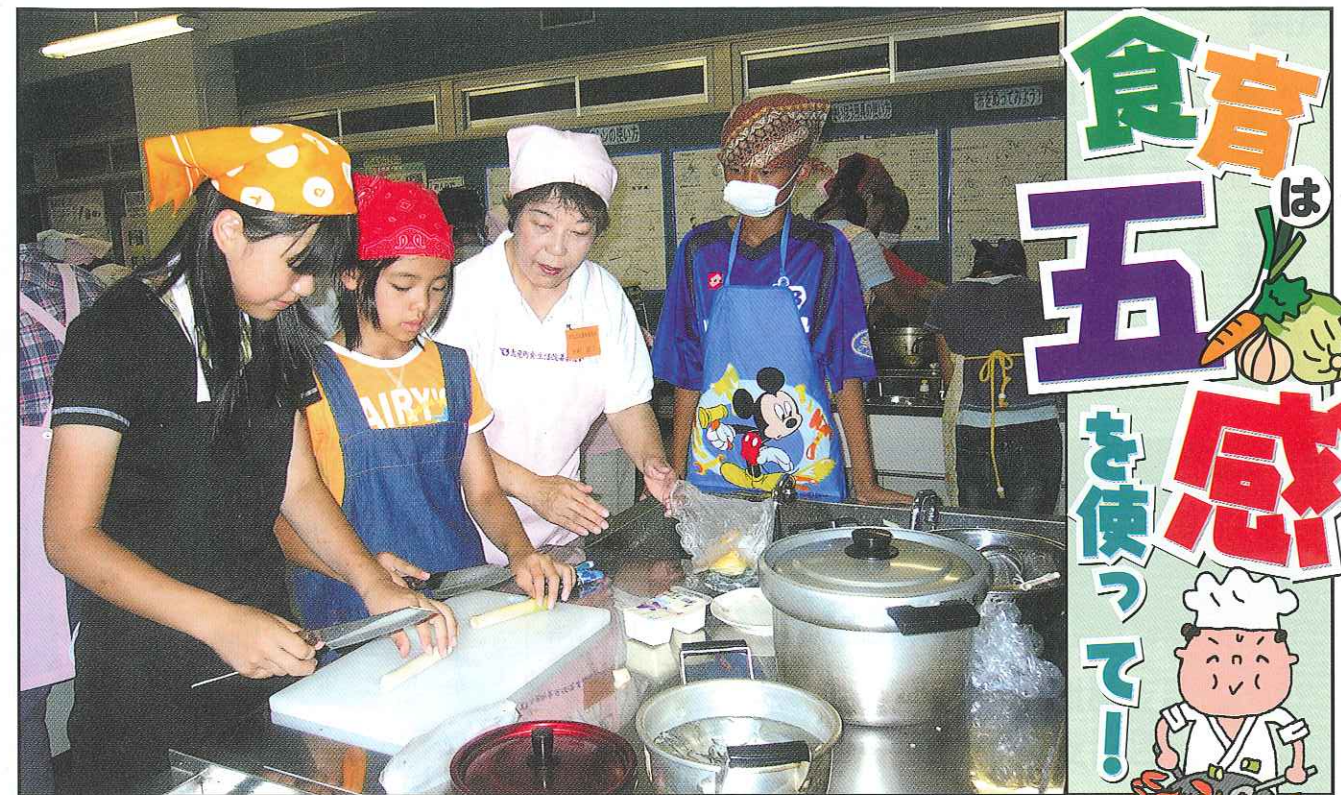
第42号
2006年8月

発行 福岡県志免町議会 編集 議会広報特別委員会

T811-2292

福岡県志免町志免中央1丁目1-1

発行日 平成18年8月1日 印刷 小林印刷(株)



写真の説明 「大丈夫?包丁さばき」

食生活改善推進会は「食」を通しての健康づくりを行なっています。

健康づくりは子どもの頃からの取組が大切と、今子どもの食育推進に向け活動が始まっています。



志免東小学校(六年生)の
家庭科授業に参加して

佐藤 和子

食生活改善推進会(食進会)では「食」についての学習は子どもの時から五感を通して行なうべきと平成12年から志免中学校をかわきりに西小学校、中央小学校、今年から東小学校の家庭科の授業に参加しています。

一日目は、献立作りと食材の勉強で教壇に立つことはとても緊張します。

二日目の実習のみそ汁は、いりこでだしを取りきこちない包丁使いで具を切り食進会の手作りみそで仕上げ試食です。

子ども達が学んだ事を家庭で親子で実践してもらえたいことを願っています。

編集後記

暑さにうんざり、バテ気味の大人たちをしのぎ、子どもたちは暑い夏を楽しんでいます。少子化問題が取り上げられる中、志免町の子ども数は増え続け、活気あることは嬉しいことです。そんな子どもたちを見てみると、自分が子どもに戻った気になり、冷房のスイッチを切り、家事に励んでみましたが、やはり歳には勝てませんでした。(苦笑)

ところで、日も長くなり遊びに出かけたお子さんは、解放感から帰宅時間が遅くなっているかもしれません。夕暮れ時は「逢魔が時」ということばがあります。皆さんの声かけ、目配りで、大切な子どもたちを守りましょう。

お願い

「議会だより」についてのご意見をお待ちしております。
ホームページ <http://www.town.shime.lg.jp>
TEL935-1001 FAX935-7070
議会事務局は町役場4階です。

お知らせ

次回9月定例会は9月初旬からの予定
傍聴を心からお待ちしております。
(予定ですので詳細は議会事務局までお問合せください)

請願 3件

請 願	請 願 者	請 願 内 容	採決結果
次期定数改善計画の実施を求める	平田 健一 氏	次期定数改善計画の実施と学校現場に必要な教職員の人員・人材を確保すること。	採 択 意見書を国へ提出
「進行性骨化性筋炎」の難病指定を求める	松田 尚登 氏	早期に難病指定を行い原因究明の研究を進め一日も早い治療法の発見を強く要望するもの。	採 択 意見書を国へ提出
出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預かり金及び金利等の取締に関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める	福岡県司法書士会 三河尻 和夫 氏	消費者金融・クレジット等が異常なまでの高金利で借入すれば返済難に陥る。多重債務問題の抜本的解決のためには利息制限法の制限金利まで引き下げることが必要。	採 択 意見書を国へ提出

意見書 2件

意 見 書	提 出 先	意 見 書 内 容	採決結果
「仕事と生活の調和推進基本法」の制定を求める意見書	内閣総理大臣 厚生労働大臣 経済産業大臣	働き方や暮らし方を見直して「仕事と生活の調和」を図るワーク・ライフ・バランスの実現が重要課題。省庁の枠を超えて総合的に政策が実行できるよう法整備を要望。	採 択
地方交付税の制度堅持と総額確保を求める意見書	内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣	地方公共団体の行財政運営に責任を負うため、地方交付税制度の財源保障、財源調整の2つの機能を堅持しその充実を図る。	採 択

一般会計補正予算を討論

私は反対!!3人

- 平成15年度から18年度までの住基ネットに対する町の支出金は、保守点検委託料及び機器リース料などこの4年間で合計約1,525万円、住基カード発行件数256件の0.85%で1件当たり約5万9,000円になる。
当初住基ネットを導入するに当たっては職員の事務が軽減され職員2人くらいは減らすことができるとのことでしたが、実際の事務量は数倍を要する現状であり費用対効果はあらわれているとは考えられない。
- 介護予防特定高齢者事業委託料、一般高齢者事業委託料の予算説明に当たり、委員会で要請されるまで地域事業交付金1,623万円の説明はなくそもそもこの交付金は、制度改革で保険料上昇の要因にもなっている第3期介護保険事業計画地域支援事業費45億円の志免町の配分金できちんと説明した上で審議をしなければならぬわけで、不十分と考える。又、保健師は嘱託ではなく正規雇用としていただきたい。
- 住基ネットカード導入時には、3,600万円かけサービス向上に努めるとしたが費用対効果、事務の効率化など4年間の実績がどうなったのかを検証し、説明もない。IC標準システムの保守リース等を見た場合5年間で2,000万円以上の予算が費やされその分、住民サービスが切り捨てられる。ICカード標準システムの実証実験事業への参加とりやめを指摘する。

6月定例会は6月16日から26日までの会期で開かれました。
一般会計補正予算および特別会計補正予算など14議案と請願3件、意見書2件について審議を行いました。
その結果議案2件が継続審査、残りは原案のとおり可決しました。

証明書広域自動交付機設置

3,552万円
住基カードを利用し、志免・宇美・粕屋3町で住民票などの自動交付を行う。
※3,000万円の事業助成金が交付される。

賛成多数

一般会計補正予算
4,407万円を
補正!!

介護予防特定高齢者事業

235万円
要支援、要介護になるおそれのある高齢者の把握とその後の指導事業（いきいきクラブ）

介護予防一般高齢者事業

309万円
元気な高齢者対象の健康体操・笑いの健康教室・歩いて健康教室・お達者クラブなどの事業



運動指導業務委託料を
予備費に変更
105万円
全員賛成

17年度国民健康保険
特別会計の決算の結果、
歳入不足が生じたため。
全員賛成

国民健康保険
1億、800万円
特別会計
補正予算

条例の改正

議員その他非常勤の
職員の公務災害補償
住居と勤務場所との往復に限定されていた
が勤務上の移動も含むことに変更。
全員賛成

消防団員の退職報償金
勤務年数、階級によって一部を2,000
円増額するもの。
全員賛成

議員の費用弁償を減額
議員が委員会に出席するための費用弁償を
「3,300円」から「2,500円」に減額
するもの。
賛成多数

議会運営

議案審査については、6月、12月議会は3常任委員会に分割付託し審査することにした。

一般質問については持ち時間30分で行うと決定し、9人の議員から質問通告が提出され、2日

開行うこととした。

質問通告についての答弁書提出は、試行的に1人分を参考にして推移をみながら議運で協議していきたい。

出前議会は強制的なものではないので、議運正副、及び3常任正、副委員長で協議していきたい。

建設

閉会中の建設委員会に付託された5議案について報告します。

1 上水道事業経営

平成17年度漏水調査、配水管総延長距離138キロメートルを調査、配水施設から漏水16ヶ所、給水施設から漏水51ヶ所、計67ヶ所の漏水を発見修理完了。

2 下水道事業の推進

下水道水洗化状況5月末現在処理区域人口3万761人に対して水洗化人口2万7,521人で水洗化率は90・69%

3 都市計画道路

事業主体は福岡県、宇美町起点より1,230メートル、用地買収は20%終了。

4 宇美川復旧促進

水車橋上流の志免町助成事業区間の進捗状況は平成18年度100%の予定、水車橋下流の復旧事業区間については、平成18年度60%の予定。主な残りの事業区間は南里本井堰上下流の久保田橋から日枝橋区間及び亀山橋下流区間。

5 開発負担行為について

本年度より本件について付託を受ける、現在町内での大規模開発行為は2ヶ所が予定、計画されている。

宇美川工事事故報告

4月10日の降雨により根固め工事中の亀山新橋上流右岸が100メートルにわたり崩壊した。降雨量及び降雨時間が平年の平均を大きく上回り不可抗力の事故との報告を県担当より受けた。尚梅雨期前に修理は完了した。



写真 宇美川河川工事



総務

学校教育と運営について

17年度教育相談の内訳として、電話相談430件、来室相談578件、合計1008件、内容として、就学、進学関係344件34%、不登校関係249件25%、この2件の相談が60%となつていて、この点を早急に充実させる必要がある。

から中学生になつての中心ギャップといわれる不登校が多いことから、小中連携の重要性がみられる。

学校教育の主要施策として、

① 不登校に対応する生徒指導態勢の充実のため9年間をひとまとめた生徒指導の推進を掲げ、小・中合同生徒指導委員会を設置する。

又、不登校児童、生徒の実態として、17年度では小学校7人、中学校33人、合計40人前年度より7人減ということだがこの内5人は志免中の不登校対応教室に通っており成果も出ている。来年度は東中にも設置するという事でしたが当委員会として早急に開設するよう要望した結果、今年度4月に設置された。

その60%近くが1年生ということ、小学生

行財政改革について

行政経営改革実行計画の進捗状況がまとまった。17年度から5年間を実施期間とする行財政改革を真の自立、再生のための基礎づくりと位置づけており、行政評価と住民と行政の協働を核として行政の体質や仕組みづくりを改革、改善していくというもの。

内容の一部を紹介すると、企画財政課、総務課においてまちづくり懇談会の開催については、目的として、町長以下幹部職員等が地域に出向き、特定の政策やテーマについて住民に説明や情報提供を行い、意見交換を促す。現在実施回数は5回行っている。

今年4月から住民との協働のまちづくりの一環として町の職員が地域の学習会に出向き、出前講座を実施している。内容としては33項目にわたりテーマを掲げ、住民の要望に応じて講座をやっている。

長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定

賛成多数で採択。

議会最終日報告

志免町国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例

志免町国民保護協議会条例制定

県の資料などを参考にしたに詳しく熟知する必要があるため継続審査とする。

平成18年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ4,07万1,000円を追加し歳入歳出総額を96億1,407万1,000円とするもの

賛成多数



写真 志免南小学校プール授業

厚生

望山荘の利用者は横ばい

4月から町直轄運営となった。1月平均利用者は16年220・1人、17年222・6人と増加しており、4月単月の比較は17年4月は1日平均利用者は227・8人、今年4月は224・5人と横ばい状態である。

新予防給付を開始

志免町で新予防給付の対象となった件数は、4月41件、5月28件で計69件。包括支援センターもスタートしたばかりで、軌道に乗るにはもう少しばかりかかるそうだ。

シルバー人材センターに電装

建物の一部にすぎ間とひび等が生じたとの報告を受け現場視察を行った。基礎の部分のずれはなく、土間コンの収縮が2

保育園1園を平成20年度に民営化

計画として平成20年度に1園、22年度にさらに1園を民営化。西小校区が人口増地域で保育園の敷地や建物面積も広く定員増にも対応できる別府保育園を民設民営化する。

今後、職員組合への説明、町内会長への説明、園の関係者、保護者等との協議をしながら実施計画を策定し、10月以降保護者への説明会を開始する予定。

的確な資料作成に全力を挙げ、説明不足、情報不足による混乱なり不信の状況だけは回避するように指示した。



写真 別府保育園の七夕まつり

学童保育の待機状況

6月5日現在で西29人、中央9人、東と南は0。

中央学童保育は新学童保育所が完成すれば解消されるので西学童保育の対応策を強く要請した。

また、「文部科学省と厚生労働省の放課後対策事業の連携について」の通知があり、今後、影響が及ぶことにもなり、委員会としても注視していきたい。

視察報告

京都府城陽市は保育園民営化が充実した資料によって計画的に展開されていた。

滋賀県野洲市の子育て支援センターは建設費の一部を行政が融資し民間の保育園を建設させ、市が一部を借用し運用している。また、学童保育は6年生までが対象で保護者負担は月1万円。社会福祉協議会へ委託しているとのこと。所管課も同行し、その成果を生かしていきたい。

議会最終日報告

平成18年度国民健康保険補正予算(1号)

1億7,100万円を増額し、総額を41億1,155万円とするもの。医療費が16年度より2億1,859万円の増となり、健康づくりに全力を挙げざることを要請。

平成18年度一般会計補正予算

証明書の広域自動交付機設置については疑問や遺憾の声も多く出た。

平成18年度国民健康保険補正予算(2号)

運動指導業務委託料として住民課が105万円計上しているものを健康課の一環として予算化したため、住民課として予備費に歳出を変更した。

全員賛成

志免跡地対策特別委員会

堅坑槽と周辺の土地を無償譲渡払い下げ

「独立行政法人新エネルギー産業技術総合開発機構」との間で契約調印し、登記を終了したと報告。

槽の保険金20万9,000円。対人対物を保障するもので、地震や台風

ボタ山すそ野の無断使用の事故については対象外。議員や町職員は公務中の場合、管理責任者という事で対象外。災害に遭った場合は、公務災害補償で対応すること。

補正予算

旧国鉄跡地対策費

1,080万円

●堅坑槽周辺の草刈委託料 50万円

●安全対策フェンス工事 1,000万円

●設計委託料 30万

●障害者自立支援等諸費 165万円

障害程度区分認定審査会の委員報酬と費用弁償

賛成多数

条例の改正

総合福祉施設「シーメイト」条例の一部改正

シーメイトに新しくピアノを設置するに当たり、グラントピアノ使用料1時間500円を加える

全員賛成

障害程度区分認定等審査会の委員定数

条例

障害者自立支援法による審査会の委員定数を5人以内とする

全員賛成

子どもたちの活動の中心となる場所とは

二宮 子どもたちが色々な活動を企画し運営する場所の考えを示してもらいたい。

子育て課長 既存の公共施設を活用して、次世代を担う子どもの居場所を提供したい。

二宮 具体的な事例を。町長 坂瀬共同利用施設を児童館として、子どもたちの居場所づくりにできないか検討し、一年間試行をしてみたい。

二宮 公有財産の有効利用について、問題点はなにか。

助役 坂瀬共同利用施設



写真 こどもの居場所づくり

を中高生の居場所づくりに転用するためには、補助金等整理する必要があるが、試行後方向を定めたい。

二宮 志免町子ども権利条例策定の日程は。

子育て課長 現在条文も含め骨子案をつくり、パブリックコメントを実施し上程する予定です。

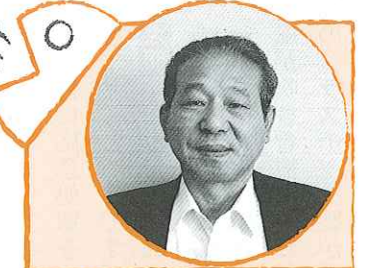
二宮 川崎市では子どもの権利条例に基づき、子ども夢パークが実現している。志免町でもその構想があるのか。

町長 子どもたちの権利

一般質問のは会議録にもとづき議員個々の自由編集で掲載しております。

臨時議会

4月25日に第2回臨時議会が開催され、規約1件、条例4件、補正予算2件の計7議案が上程され慎重審議の上、全議案可決されました。



吉住 龍太郎 議員

志免町の道路行政の問題点は

吉住 68号線を中心に東西1・64km南北7・9km、面積が8・9km²の志免町が抱えている道路行政について、具体的な計画はあるか。

町長 県主導で計画されている道路については、県道福岡太宰府線のバイパス道路として、志免・宇美線の整備に着手します。

吉住 須恵インターチェンジのETC車だけが上下線共開通したが、一日平均どの位高速道路が利用されているのか。



写真 渋滞する道路

年8月に1,036台、17年11月1,275台、18年4月1,950台で一日平均1,950台利用されている。
吉住 福岡都市計画道路宇美・志免線これは何年ぐらい前に計画されたのか。
建設課長 昭和47年9月に都市計画道路として決定している。
吉住 昭和47年計画され30年以上たっても計画道路が実施に至ってない。
この計画をされた時から道路事情は随分変わっていると思う、そこで提案したいが、前回のプランで、マルキョウ、ナフコを通る計画の変更を宇美町、県といっしょに考え、だいたい250Mから300Mの距離を短縮することができる。
このままでいくとあと何年後にできるのか。
建設課長 14年12月に業務認可を受け、7年ぐらしかかる予定でしたが、2・3年おけると危惧している。

清掃組合加入はいつ、2億4千万円は?

西川 組合加入の用途は、平成19年の末を目途にきめられるのでは。
西川 篠栗地区の事業進捗状況は。
環境課長 地元3地区、乙犬、尾仲、若杉の地域活性化協力金1億5千万円を始め、農業用水施設維持管理費、乙犬公民館建設用地費、それに加えて乙犬地区公園整備費等の事業が実施されており、その費用合計、6億3、384万円で、推移率は98%。このうち志免町の負担金は2億4千万円。



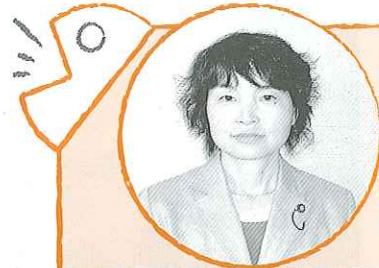
写真 クリーンパークわかすぎ(篠栗町)

西川 地元住民は志免町が支払った地元対策費の認識はあるのか。
町長 認識しているのではないかと思う。
西川 地元対策費の決算報告の義務はないのか。
環境課長 義務はないと思うが、道義的にお願ひしてもいいのでは。

西川 町民の大切な税金です。義務はなくても道義的にはすべきである。
環境課長 完了した時点と考えている。
西川 組合に加入できない最大の問題点は。
町長 篠栗地区の了解がとれてない事が最大の要因。

西川 5年経過し、未だ解決できないことに対する町長の責任は。
町長 いまだに同じ資格になつていないということに、責任を痛感している。引き続き加入実現に向けて努力するのが私の責務と考える。
西川 質問をしないと執行部は何の報告もしない。町民は一体何を信じたらいのか。
町長 (答弁なし)

その他の質問
・小中学校内外での非行について



丸山 真智子 議員

新しい介護保険スタート

丸山 志免町の要介護認定者数の出現率は。

福祉課長 65歳以上の人口が6,800人、認定者が1,160人で出現率は16・3%
丸山 ホテルコスト徴収の影響は。
福祉課長 低所得者には軽減措置があり、負担増による退所者はない。

丸山 介護予防事業に向けた地域支援事業交付金1,623万円の使途は。
福祉課長 3割以内を任意事業に7割以上を介護予防事業に使う。
健康課長 介護を受けないうちに、充実しながら事業を行いたい。

丸山 保険料値上げ上昇の要因である財政安定化基金の借入額はいくらか。
福祉課長 合計46億6,000万円だ。
丸山 2年続く値上げ、県内でも高い保険料だが広域連合加入のメリットはどこにあるのか。
町長 スケールメリット、相互扶助の観点から事業がスタートした。

83運動の提案

丸山 子どもの登下校時間である8時や3時頃、住民が子どものことを気にかけ見守ることを日常生活の一部にしてしまおうと東京の品川で生まれた83運動を提案する。
町長 見守り隊と連携を取りながら効果を上げていく努力をしたい。

広げたい子育て応援制度

丸山 県が子育て応援の店、企業に力を入れていく。町でも取り組む。
町長 子育て応援企業のマークもあるようなので機会をとらえてアピールしたい。

小中学校の教室に扇風機を設置せよ

末藤 小中学校に冷暖房を実施するのはこびになっていたが、文部科学省がいつの間にか予算をとり下げ実現が困難な状況である。しかし、教室内の温度は30度以上のなかでの授業は集中できないと思うが、せめて扇風機ぐらい設置したらどうか。
学校教育課長 一時は空調設備の実施で大変喜んだのですが、補助金が出なくなりました。
学校側にも教室の正確な温度を測定するよう再度指示をしている。
町長 子どもたちの学校での環境、特に温度に



写真 志免中央小学校校舎

して何か配慮しなければならぬと考えている。教室の環境も非常に悪くなっているように認識している、しかし子どもたちにも我慢をするという気持ちも欲しいと思う。勉強する環境を整えることに何かないか考えてはいるがもう少し研究させてほしい。
町長 今日の厳しい財政状況のなか困難ではあるが、県内の自治体の推移を見ながら、検討事項と考えている。



末藤 省三 議員

就学前までの医療費を無料化せよ
子育ての出生率が

その他の質問
・国民健康保険証の(資格証明)の発行をやめ病院へかかるようにせよ。



写真 地域包括センター(久山町)